

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 23号)

2020年 4月15日発行

兵庫のり研究所

キートセロスやスケルトネマ等の小型珪藻が確認されますが、わずかに見られる程度と発生量は少ない状況です。窒素は漁場地先で全般に4~5 $\mu\text{g-at/L}$ 台、沖筋において2~3 $\mu\text{g-at/L}$ 台となっており前回(4/8)調査より上昇が認められました。

(水温) 漁場内平均12.6℃。平年より0.6℃高く、昨年より0.2℃低い。(塩分) 平均31.57psu。前回(32.08)より約0.5psu低い。
 (栄養塩、珪藻) 別府周辺ではキートセロスやリゾソレニア、明石海峡周辺ではスケルトネマやニッチアが確認されたがいずれも僅かに見られる程度と少ない状況。今週始めにまとまった降雨(気象庁アメダスより4/12.13の雨量計:69mm)があり、今回調査ではその影響もあり地寄りの地点で窒素は概ね4~6 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値であった。明石海峡部周辺海域の窒素は2 $\mu\text{g-at/L}$ 台とやや低調ではあるが、この海域全体的に栄養塩の上昇が見られた。気象情報によると今週末に気圧の通過に伴う降雨が予報されており、更なる栄養塩の供給が見込まれます。

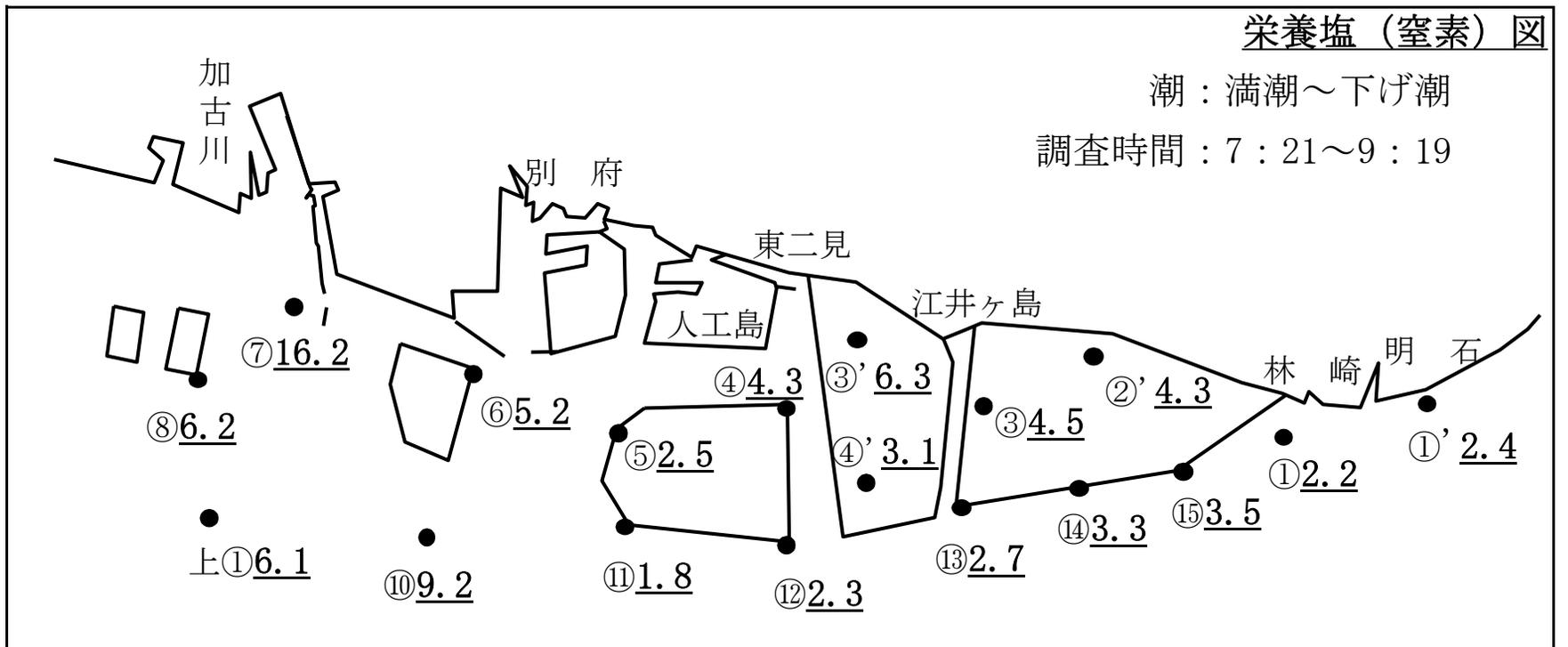
	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	12.7	12.6	12.0	12.8
窒素	3.3	3.8	3.2	3.3
リン	0.31	0.42	0.26	0.29

(4/8)

(4/17)

2020年 4月15日調査

栄養塩(窒素) 図



水温図

